

令和6年度 東郷町立諸輪小学校 第1回学校運営協議会 議事録

1 開催日時

令和6年5月9日(木) 10時00分から11時15分

2 場所

東郷町立諸輪小学校 校長室

3 出席者(敬称略)

近藤公夫、中村悦子、山口芳生、加藤達雄、今井田和香子、矢谷義信、古山愛、加藤正春、水野祐治、近藤鑛治、柘植昌司、近藤真琴、福岡吾隆(校長)、桑原久和(教頭)

4 議事

(1) 会長の選出について

→委員の互選により、柘植委員を会長に選出

(2) 副会長の選出

→柘植会長の指名により、近藤鑛治委員を副会長に選出

(3) 令和6年度の学校運営方針承認について

【説明】経営方針は、昨年度末の協議会で提案させていただいた内容と変わらない。

重点努力目標は、

ア「主体的・対話的で深い学び」の授業を実践する。

イ 集団の一員として、自らを律し他を思いやることができる児童を育成する。

ウ 学校環境の改善を図り、健康で活気のある学校づくりを進める。

【承認の採決】

出席委員全員の賛成で可決された。

(4) 諸輪小学校地域とかかわる事業(授業)の計画及び課題について

今年度計画している地域とのかかわりのある教育活動について説明あり

ア 味覚の授業…元々H30から食育として米作りの体験学習をしていたが、農林水産省の「味覚の授業」と連携して、フランス料理の料理長に講師をしてもらった。教育課程に位置付けるのであれば、加藤正春委員がコーディネーターと打ち合わせる。

イ 音楽コンサート…児童に生の音楽に触れあってもらう機会として予定している。

ウ クラブ活動(囃子太鼓)…諸輪囃子太鼓が指導してくれている。

- ・ クラブ活動の際に地域の方と触れ合えることは、児童にとっても有益だということから、地元で特技を持った方が見えれば紹介してもらいたい旨の話があり、東郷音頭・小唄、棒の手、ボートの体験指導について委員より提案があった。また、ボートの体験指導に当たっては、実施時期によって、子供の体調管理やバスの手配といったことが必要となり、引率が担任のみでは手が足りないため、地域の支援が必要との課題があげられ、今後検討していくこととなった。

- ・ 登下校の見守り活動や、通学路の草取りなど地域の力でできることがないか話し合い、引き続き情報交換していくこととした。

(5) 令和6年度の学校運営協議会の年間予定について事務局より提案

→質問等なく承認。次回は12月10日(火)を予定